

2026年12月期 第3四半期決算説明資料

セカンドサイトアナリティカ株式会社
(東証グロース市場 5028)

2026年11月13日

1. 2026年12月期 3Q決算サマリー

2. 2026年12月期 3Q決算概要

3. 事業の進捗

4. Appendix

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

1. 2026年12月期 3Q決算サマリー

2. 2026年12月期 3Q決算概要

3. 事業の進捗

4. Appendix

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

2026年12月期 第3四半期業績	• 人的リソースへの投資効果と子会社連結により、**売上高、営業利益ともに過去最高を更新**。人員数は94名(前期比+23名)に増加 • **主力の2事業が過去最高の売上高を記録**し、アナリティクスコンサルティング売上は547百万円(同+15.3%)、AIプロダクト売上は590百万円(同+17.3%)。ストック売上も320百万円(同+6.0%)と、**新規案件が順調に積み上がり過去最高を更新**
事業進捗	• **SBI証券やジェイリースへのAX(AIトランスフォーメーション)支援**などの新規案件の獲得や、**JCBと共同での新たな加盟店審査サービス**の提供が進捗 • シフト最適化AIや生成AIチャットサービスの展示会への出展により、自社開発ソリューションの販売を促進

売上高 過去最高*1

1,401百万円
(前期比+43.2%)

営業利益 過去最高*1

169百万円
(前期比+51.8%)

人員数 過去最高

94名
(前期比+23名)

ストック売上 過去最高*1

320百万円
(前期比+6.0%)

アナリティクスコンサルティング売上 過去最高*1

547百万円
(前期比+15.3%)

AIプロダクト売上 過去最高*1

590百万円
(前期比+17.3%)

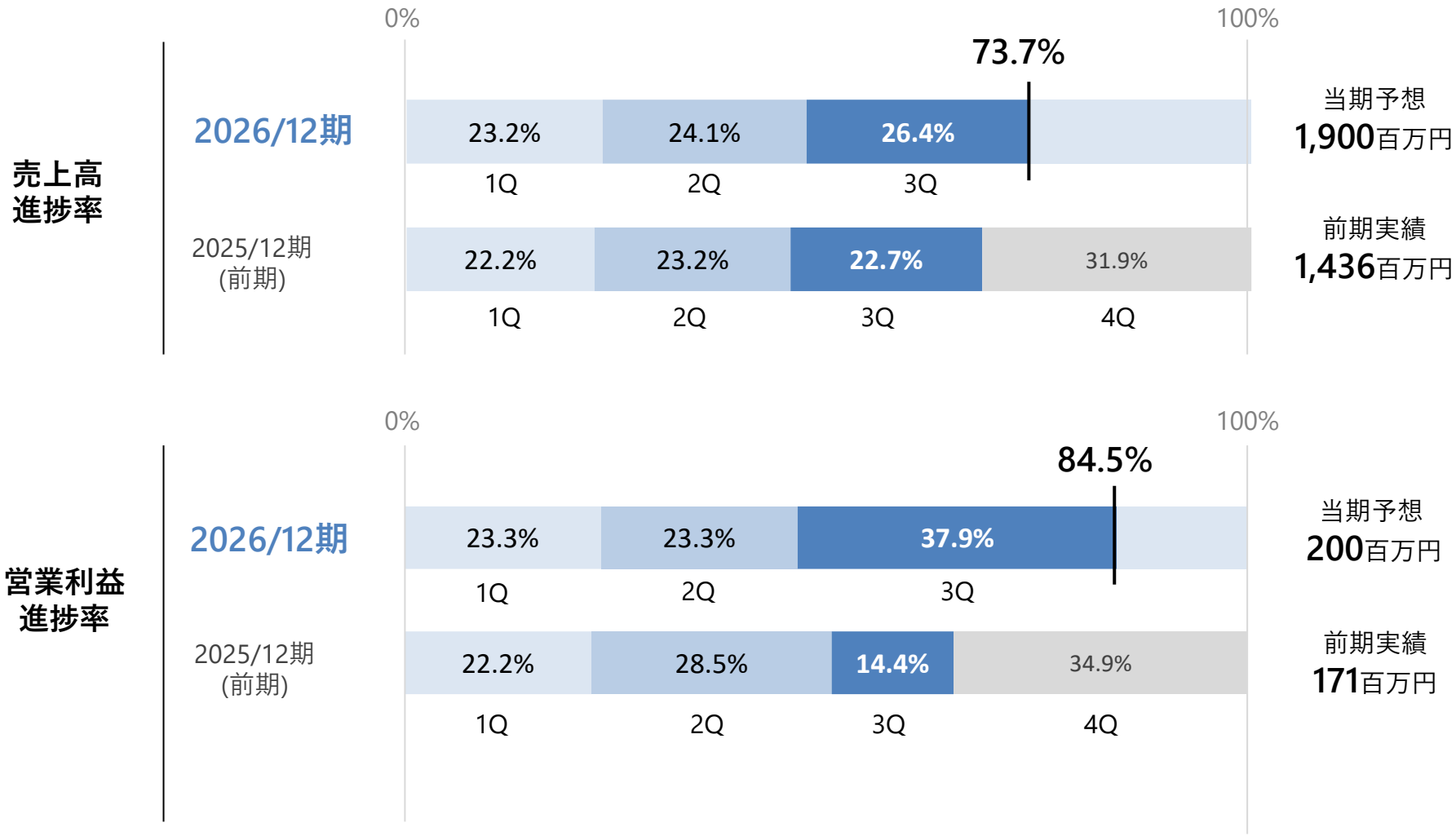
デジタルソリューション売上

262百万円

*1 2017年3月期～2023年12月期は4～12月を3Q、2024年12月期以降は1～9月を3Qとして比較。なお、2025年12月期より連結決算のため、過去の単体数値との比較

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

売上高・営業利益ともに前年同期を上回る進捗率で推移、営業利益は通期予想の84.5%に到達



©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

1. 2026年12月期 3Q決算サマリー

2. 2026年12月期 3Q決算概要

3. 事業の進捗

4. Appendix

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

既存事業の堅調な成長と事業領域の拡大が寄与し、売上高43.2%増、営業利益51.8%増と大幅な増収増益

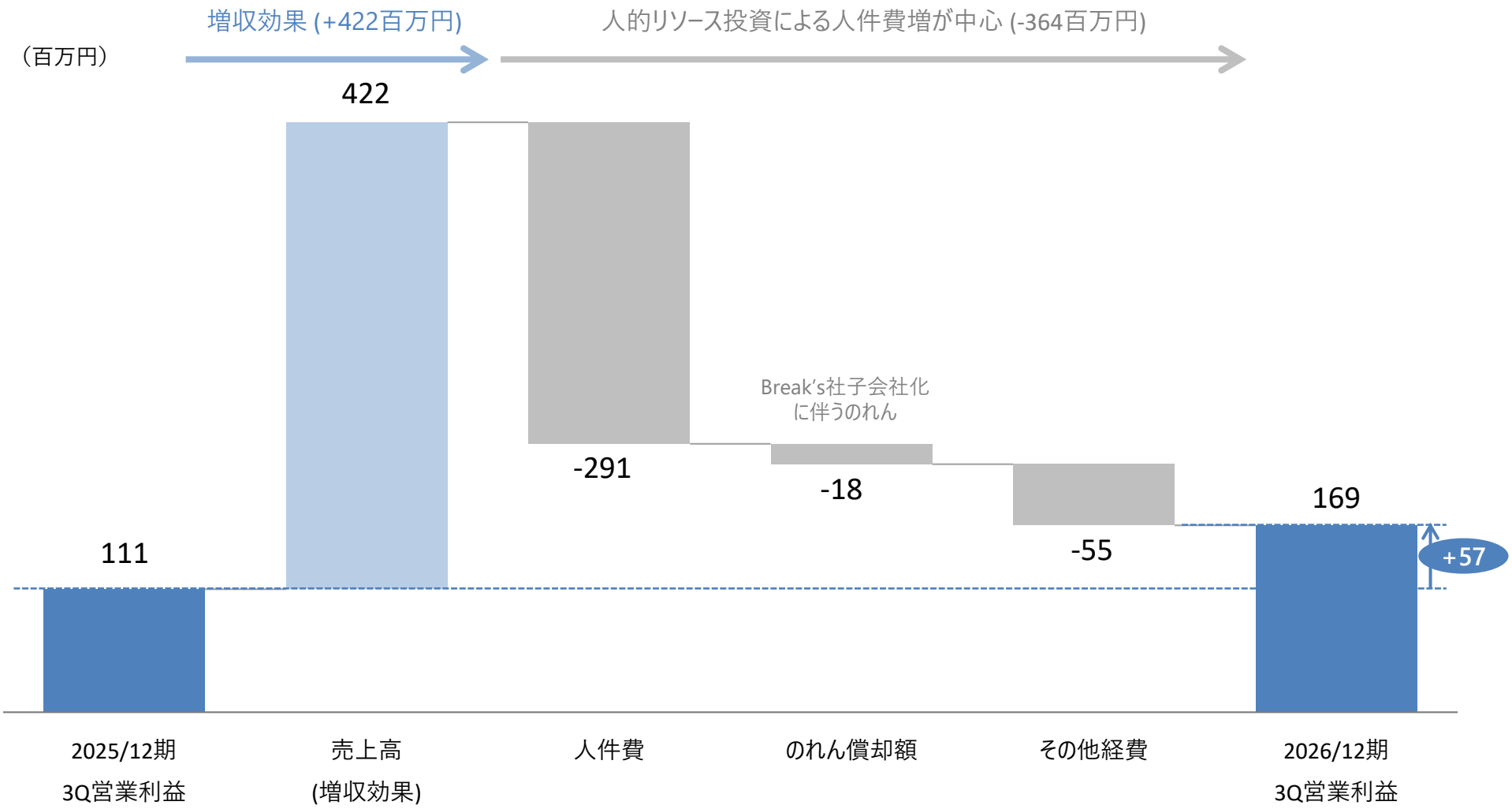
(百万円)	2025/12期 3Q	2026/12期 3Q	前期比	2026/12期 業績予想	進捗率
売上高	978	**1,401**	**+43.2%**	1,900	73.7%
アナリティクスコンサルティング	475	**547**	+15.3%	-	-
AIプロダクト	503	**590**	+17.3%	-	-
デジタルソリューション	-	**262**	-	-	-
売上原価	579	**833**	+43.8%	-	-
販管費	287	**398**	+38.7%	-	-
営業利益	111	**169**	**+51.8%**	200	84.5%
経常利益	111	**169**	+51.5%	200	84.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	75	**116**	+54.4%	140	83.5%

ストック売上	302	**320**	+6.0%	-	-

* 2025年12月期の4Qより連結決算に移行のため、2025年12月期の3Qは単体数値

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

3Q累計の営業利益は、増収による利益押し上げ効果が、事業拡大に伴う人件費等の増加を吸収し、57百万円の増益で着地

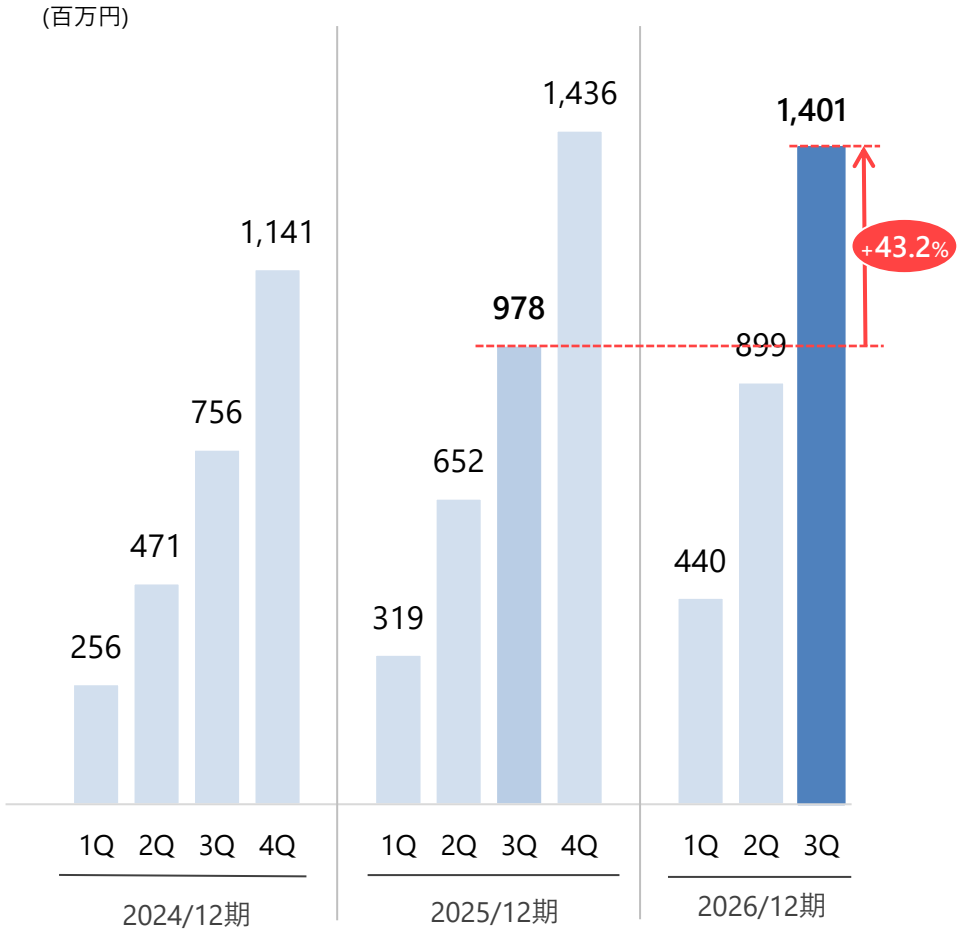


* 2025年12月期の4Qより連結決算に移行のため、2025年12月期の3Qは単体数値

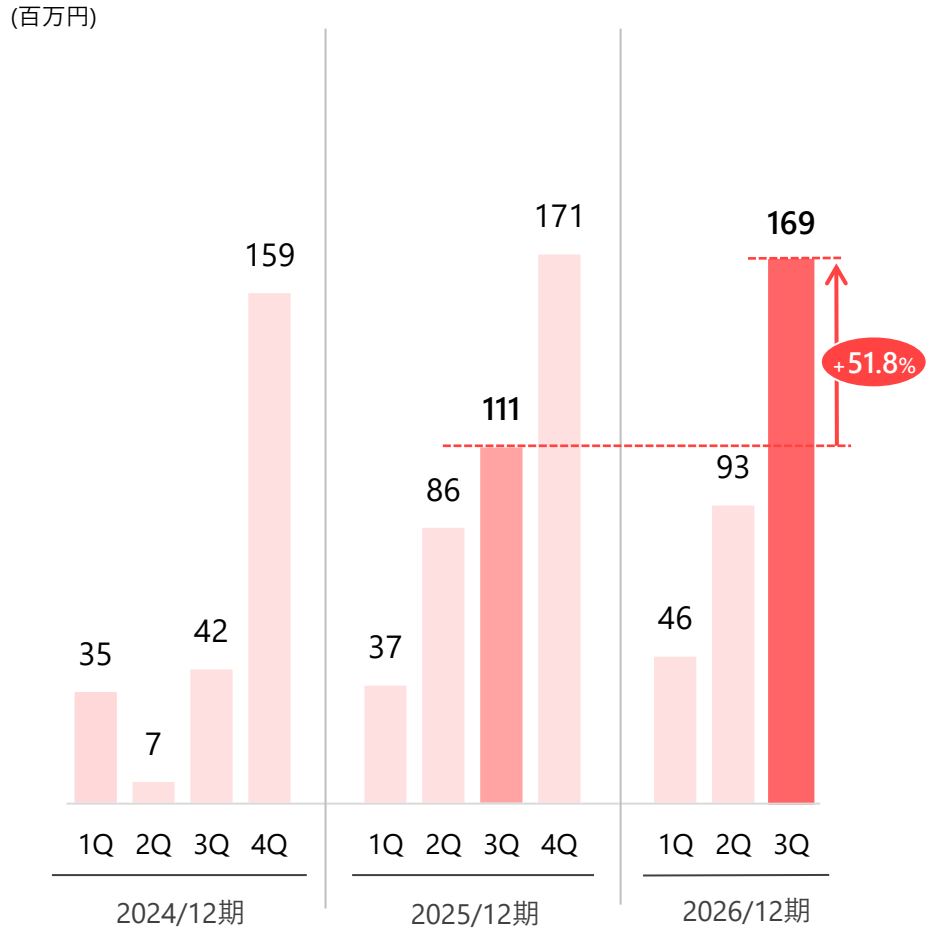
©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

売上高は事業拡大を背景に四半期累計で過去最高を更新。営業利益もコスト増加を吸収し、堅調に推移

売上高



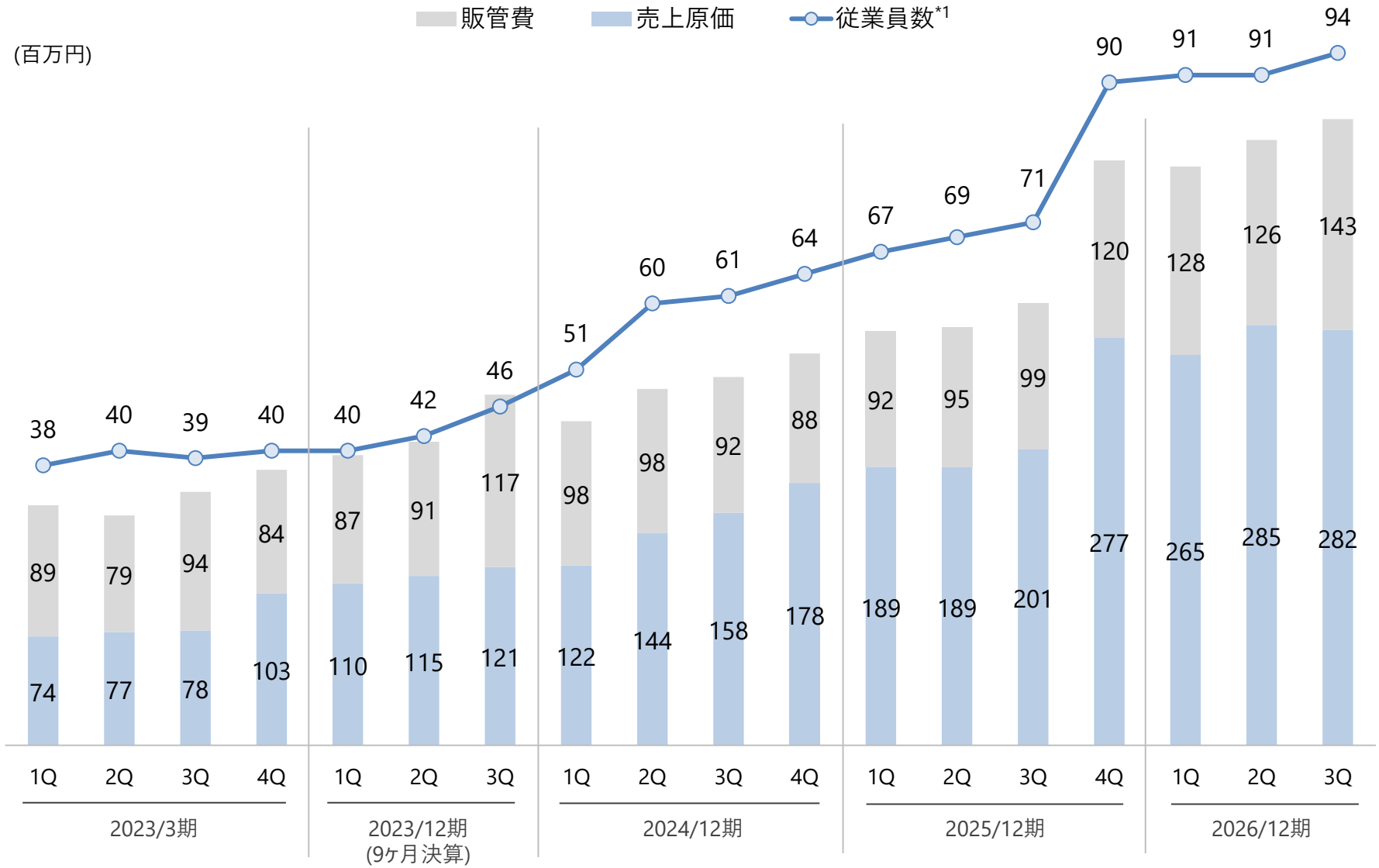
営業利益



* 2025年12月期の4Qより連結決算に移行のため、2025年12月期の3Q以前は単体数値

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

前期4QのBreak's社連結に伴いコスト水準が上昇、当期は概ね安定して推移



*1 各期末時点の人数(出向者含む)
* 2025年12月期の4Qより連結決算に移行のため、2025年12月期の3Q以前は単体数値

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

1. 2026年12月期 3Q決算サマリー

2. 2026年12月期 3Q決算概要

3. 事業の進捗

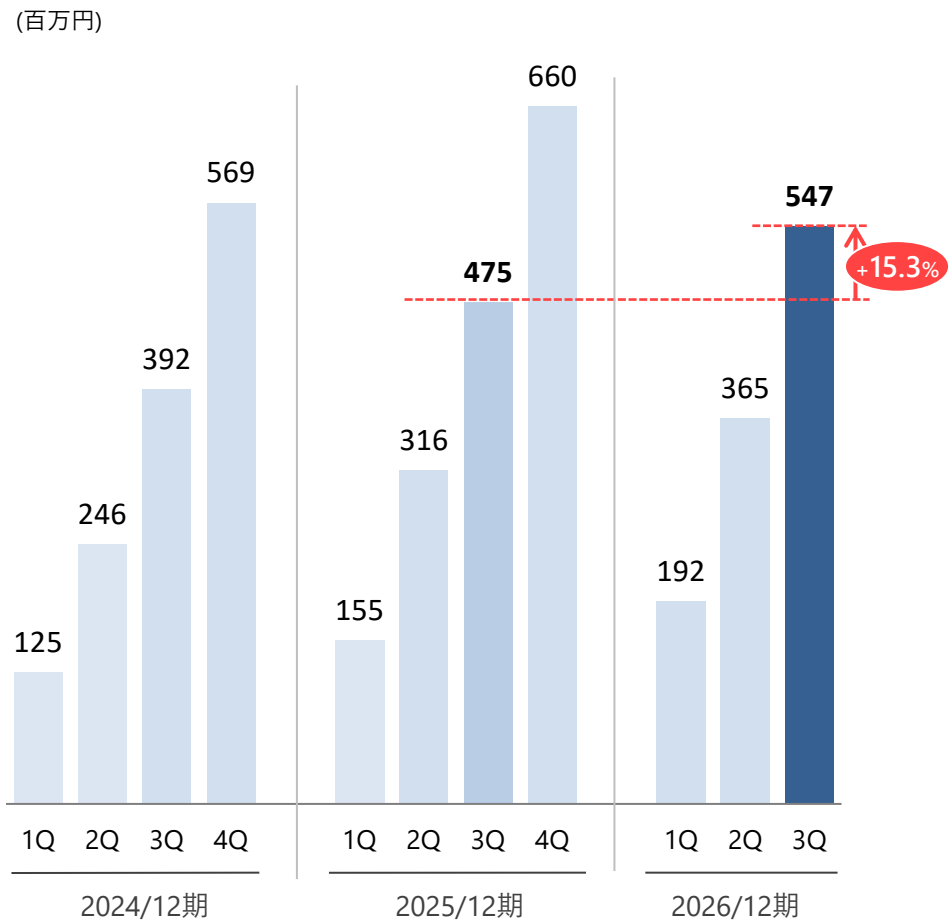
4. Appendix

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

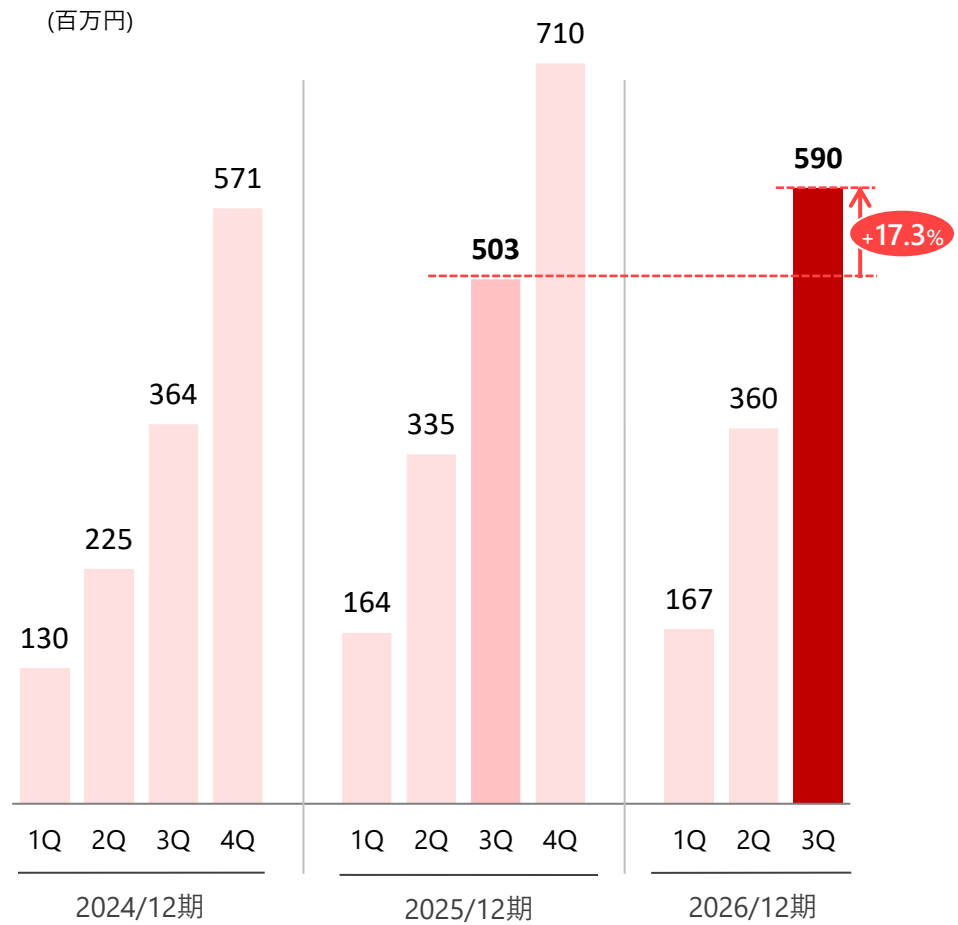
主力2事業ともに堅調に拡大し、前期比15%超の成長

- アナリティクスコンサルティング売上は、継続的な案件獲得と既存顧客との取引拡大により、前期比15.3%増
- AIプロダクト売上は、既存顧客へのサービス導入・利用拡大が寄与し、前期比17.3%増

アナリティクスコンサルティング売上



AIプロダクト売上

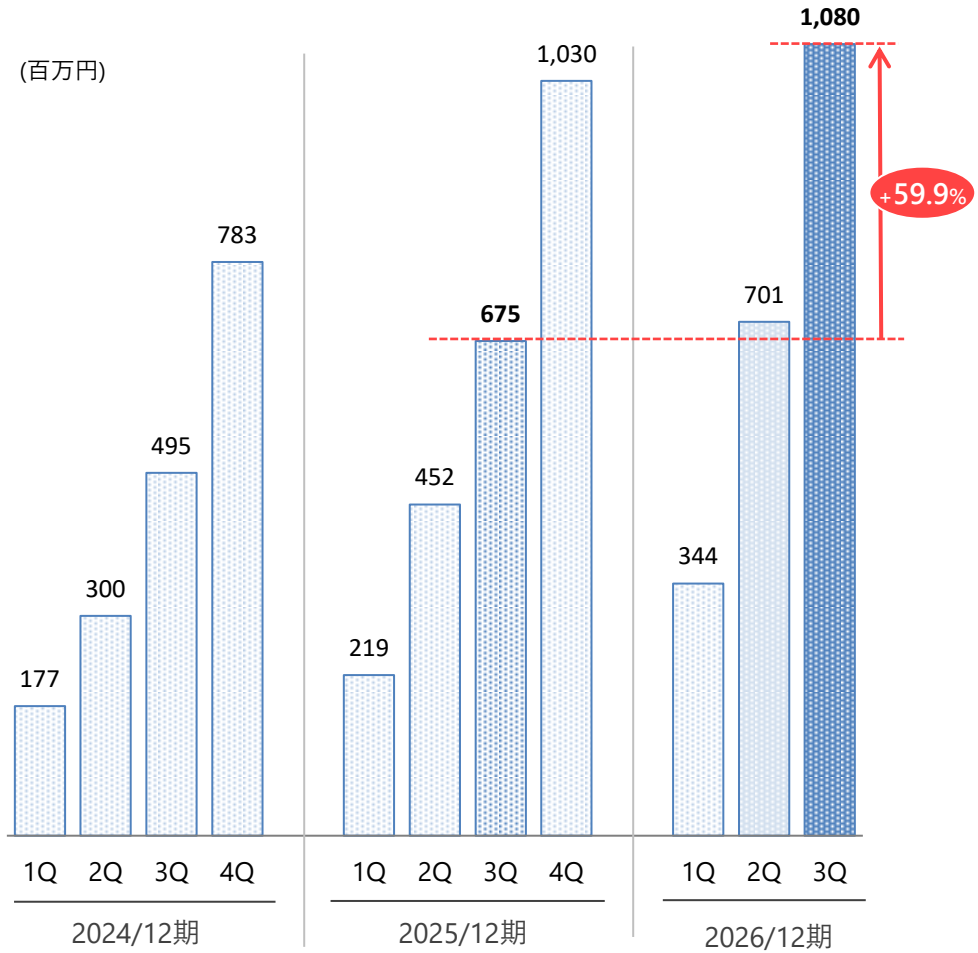


* 2025年12月期の4Qより連結決算に移行のため、2025年12月期の3Q以前は単体数値
** デジタルソリューション事業は前年同期の比較対象がないため、本グラフの対象外

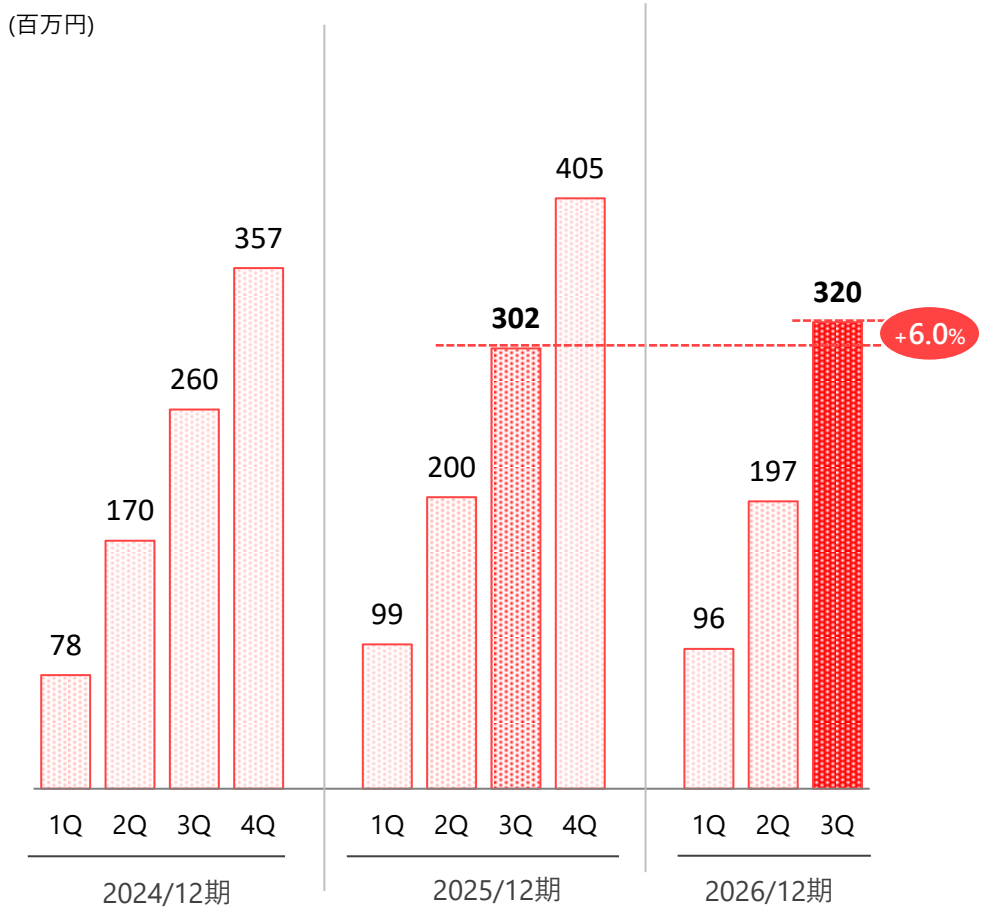
©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

フロー売上は事業領域の拡大と案件増加により前期比+59.9%と大幅に伸長、ストック売上も一部案件終了の影響があったものの増収を確保

フロー売上



ストック売上



* 2025年12月期の4Qより連結決算に移行のため、2025年12月期の3Q以前は単体数値

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

SBI証券のミドル・バックオフィス領域でAIエージェントを活用した業務効率化を推進。AIエージェント型の業務自動化基盤を開発・提供し、仕組みづくりと現場での伴走までを一体となって支援

背景と取組概要

背景

- 生成AIの急速な進展により、企業のAI活用は、個人単位での利用から、業務プロセスそのものの自動化へと拡大
- SBI証券では、ミドル・バックオフィス領域の業務効率化に向け、AIを活用した業務自動化を推進。特に、各業務を熟知する現場の担当者が主体となって業務の自動化・改善を進められる環境づくりを志向

取組概要

- SBI証券がミドル・バックオフィス領域で推進するAXの取り組みにおいて、現場の担当者がAIエージェントと対話しながら自ら業務を自動化できる「AIエージェント型 業務自動化基盤」を開発・提供し、仕組みづくりと現場での伴走までを一体となって支援

AIエージェント型 業務自動化基盤の特長

AIエージェントとの対話で業務知識を構造化し、本番運用まで一貫して実現

1 **業務知識の整理・構造化**
業務担当者がAIエージェントと対話し、業務知識や既存マニュアルを整理・構造化

2 **自動化ワークフローへの変換**
構造化した業務知識を、AIエージェントが自動化ワークフローへ変換

3 **検証を経た本番反映**
生成したワークフローを検証し、本番環境で安全かつ継続的に運用

AIエージェントとの対話で実施

安全かつ継続的な運用

主な特長

業務を知る担当者自身による自動化
AIエージェントと対話し、業務知識やマニュアルをもとに自動化

検証・本番稼働までの一貫した流れ
業務の自動化から検証、本番での稼働までを一貫して支援

自動化済業務を管理する仕組み
自動化済の業務は一覧化され、稼働状況把握等が可能なため、管理コストを抑制

業務の再整理とマニュアル作成
再整理された業務手順や流れをもとに、正確かつ高水準な業務マニュアルを作成

* 詳細はプレスリリースを参照：＜https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000067.000034194.html＞

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

業務提携後、両社一体となって改革を推進。2年以内にコア業務の約1/3の工数削減見込み

生成AI・AIエージェント等の先進技術を活用した抜本的な業務改革

ジェイリース × SecondXight analytica

課題を"全社横断"と"現場起点"の2つのアプローチで改革

全社横断型のアプローチ

個別最適ではなく、
全社最適の視点で改革

- ✓ コア業務の絞り込み
- ✓ コア業務の可視化

- ✓ 業務プロセス・仕組み・システムを見直し、抜本的に改革

全社AX

現場起点型のアプローチ

各部署で抱える課題を、
AXアンバサダーが自走して改善



- ✓ 業務時間の一定割合をAI活用に充当
- ✓ AIを使い、自部門の業務改善を主導

AXによる工数削減効果

全社業務の棚卸
約**1,600**業務

優先度で絞り込み
19業務
（総工数 約30万時間）

2年以内に
約**1/3**の工数削減
＝ 約10万時間分

人財を**より付加価値の高い業務**にシフト

なお、基幹システム更改等に影響のある業務は今回対象外としているため、さらなる上積みの余地あり

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

自社開発の「シフト最適化AI」と「生成AIチャットサービス」を、コールセンター/CRM デモ＆コンファレンス 2026 in 東京に出展。コンタクトセンター業務の効率化を支援

シフト最適化AI

数理最適化と生成AIを活用してシフト作成・調整業務を効率化

- 既存のExcelデータと勤務条件をもとに、数理最適化と生成AIを活用してシフト案を作成するサービス
- チャット形式での修正指示にも対応し、シフト作成・調整業務の負荷軽減を支援

製品画面イメージ



生成AIチャットサービス

Webサイトへの問い合わせ対応を自動化

- Webサイトへの問い合わせに対し、FAQやドキュメントなどの情報を参照してAIが一次回答を行うサービス
- お客様の自己解決を促進し、問い合わせ対応の効率化と担当者の負荷軽減を支援

製品画面イメージ



* 詳細はプレスリリースを参照：＜https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000066.000034194.html＞

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

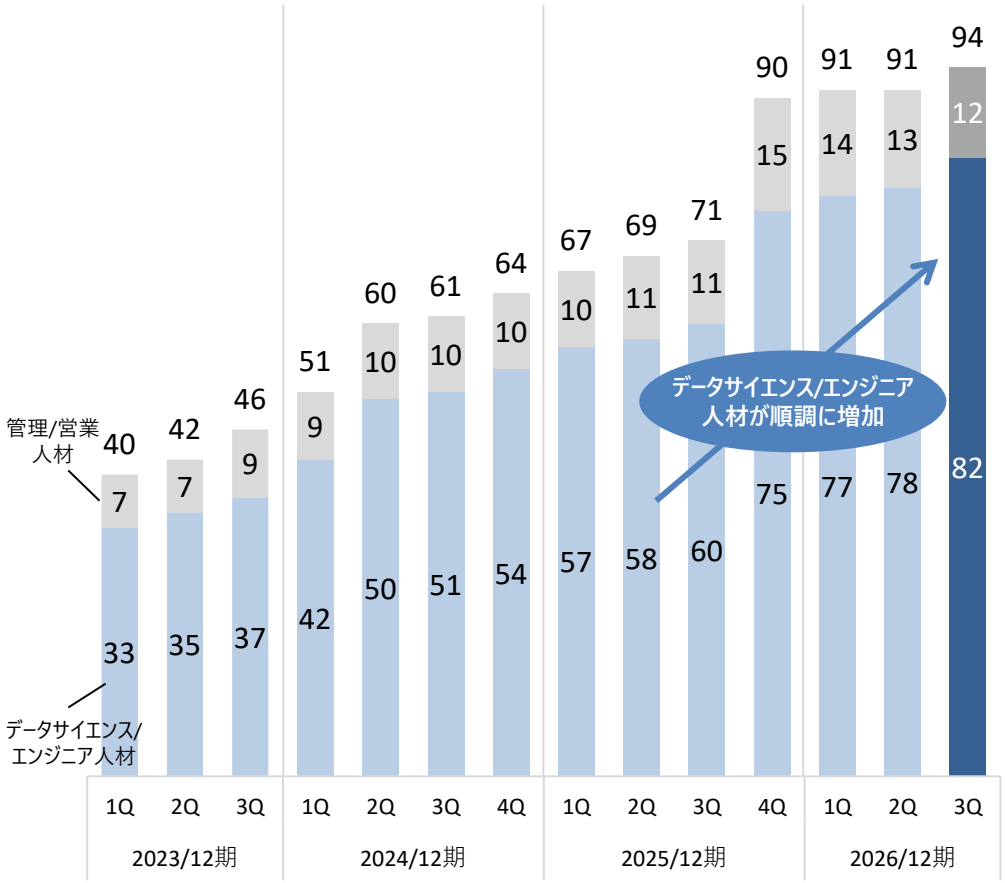
両事業のサービス展開は着実に拡大している

2016年11月	**新生銀行**、口座の入出金履歴や職歴などを元にAIを活用して、お客さまのニーズに合った最適な商品を提案
2018年4月	**静岡銀行**がSXスコアを活用したAI融資判断の実証実験を開始
2019年11月	**肥後銀行**の個人ローン商品に対してAI技術を活用した購買予測モデルを提供
2020年3月	**東急ストア**にAIを活用した店舗来店予測モデルを導入
2020年5月	**イーブックイニシアティブジャパン**、電子書籍販売サイトebookjapanに対して、AI技術を活用したマンガ自動タグ付けモデルを導入
2020年7月	**三井住友海上**、個人向けローン商品に対して、AI技術を活用した審査モデルを提供
2020年11月	**SBペイメントサービス**が提供するオンライン決済サービスに対して、AI不正検知エンジンを提供
2021年1月	**協和エクシオ**、**ネクストジェン**と連携。ローカル5Gプラットフォーム構築ソリューションを提供
2021年2月	**ファミリーマート・ファミマデジタルワン**が提供する「FamiPay翌月払い」と「FamiPayローン」のAI与信・審査領域で協業を開始
2021年4月	**NTTドコモ**と実証実験。独自技術を活用した高解像度映像解析AIエンジンを提供
2021年10月	**フィデアHDの荘内銀行及び北都銀行**が展開する一部個人ローン商品に対して、AI技術を活用した購買予測モデルを提供
2022年4月	**アプラス**、当社が提供する「AIを用いたクレジットカード不正検知エンジン」を導入
2022年5月	**三井住友海上**とAIを活用した個人向け自動車ローン・リース分野における新たな審査モデルを構築
2023年1月	**ジェイリース**、家賃保証審査に「R2Engine」導入 ～新たな与信審査モデルの開発を開始～
2023年6月	**JCB**、当社のAI技術とR2Engineを用いた加盟店審査エンジンを導入
2023年6月	**ふくおかフィナンシャルグループ**と共に、銀行店舗形態の最適化に向けたデータ解析を実施
2024年2月	**IDOM CaaS Technology**、当社とクルマの未来残価を高精度で自動予測するAIを共同開発
2024年5月	**エクシオグループ**および**大和電設工業**とヘルスケア分野におけるAI献立サービスを共同開発
2024年5月	**SBペイメントサービス**、当社AI技術を活用した新たな加盟店審査システムを導入
2024年7月	**エクシオグループ**へ技能五輪に向けた瞬間イベント検出AIを開発
2024年10月	**大阪ガスマーケティング**の現場作業をAI画像解析システムで支援。エクシオ・デジタルソリューションズと共同開発
2024年10月	**auフィナンシャルサービス**、AIを活用した加盟店審査システムの運用を開始
2024年11月	**レジェンダ・コーポレーション**、当社と協業で採用活動におけるAIアセスメントツールをリリース
2025年1月	**NTTドコモ**、dカード与信審査にR2Engineを導入
2025年8月	**ワオ・コーポレーション**、当社とAI学習システム「AxisPLUS」に関する共同出願の特許を取得
2025年9月	**総務省**の「地域社会DX推進パッケージ事業」におけるWi-Fi HaLow×AIを用いた農産物検品の「省人化」の実証事業に採択
2025年11月	**大阪ガスマーケティング**への「施工品質チェックのAIモデル」が、日本ガス協会「2025年度 技術賞」を受賞
2026年1月	**TIS**と共同で、カード決済の不正利用を防ぐ「AI不正検知サービス」を提供開始
2026年4月	**JCB**とキャッシュレス決済事業者向けに、「Marcs」を活用した加盟店審査サービスを提供開始
2026年5月	**ジェイリース**と業務提携契約を締結
2026年8月	**エクシオグループ**と共同で技能五輪向け「瞬間イベント検出AI」に関する特許を取得
2026年11月	**SBI証券**のミドル・バックオフィス領域でAIエージェントを活用した業務自動化を支援

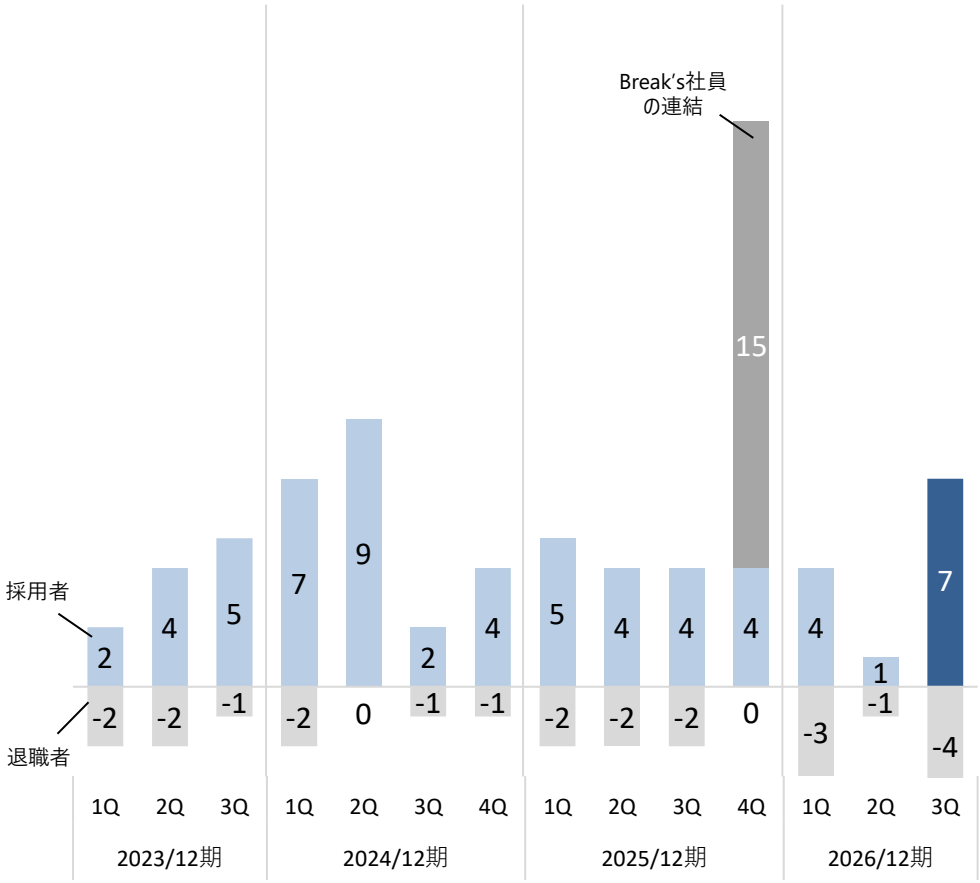
©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

従業員数は94名に増加。3Qは7名採用・純増3名と、データサイエンス/エンジニア人材を中心に拡大

従業員数の推移



推移の内訳



* 従業員数は各期末時点の人数
** 2025年12月期の4Qより連結決算に移行のため、2025年12月期の3Q以前は単体数値

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

1. 2026年12月期 3Q決算サマリー

2. 2026年12月期 3Q決算概要

3. 事業の進捗

4. Appendix

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

クライアントに合わせた最新のアナリティクス・AIサービスを提供するアナリティクス専門の企業

会社名	セカンドサイトアナリティカ株式会社 (SecondXight Analytica, Inc.)	
設立	2016年6月	
代表者	高山 博和	
役員構成	取締役会長	加藤　良太郎
	代表取締役社長	高山　博和
	取締役副社長	深谷　直紀
	取締役(社外)	河本　尚之
	取締役(社外)	伊勢　康永
	常勤監査役(社外)	磯野　薫
	監査役(社外)	品川　理絵子
	監査役(社外)	福﨑　剛志
技術顧問	京都大学　名誉教授 IEEE Life Fellow	酒井　英昭
	京都大学 大学院情報学研究科　教授	林　和則

経営理念

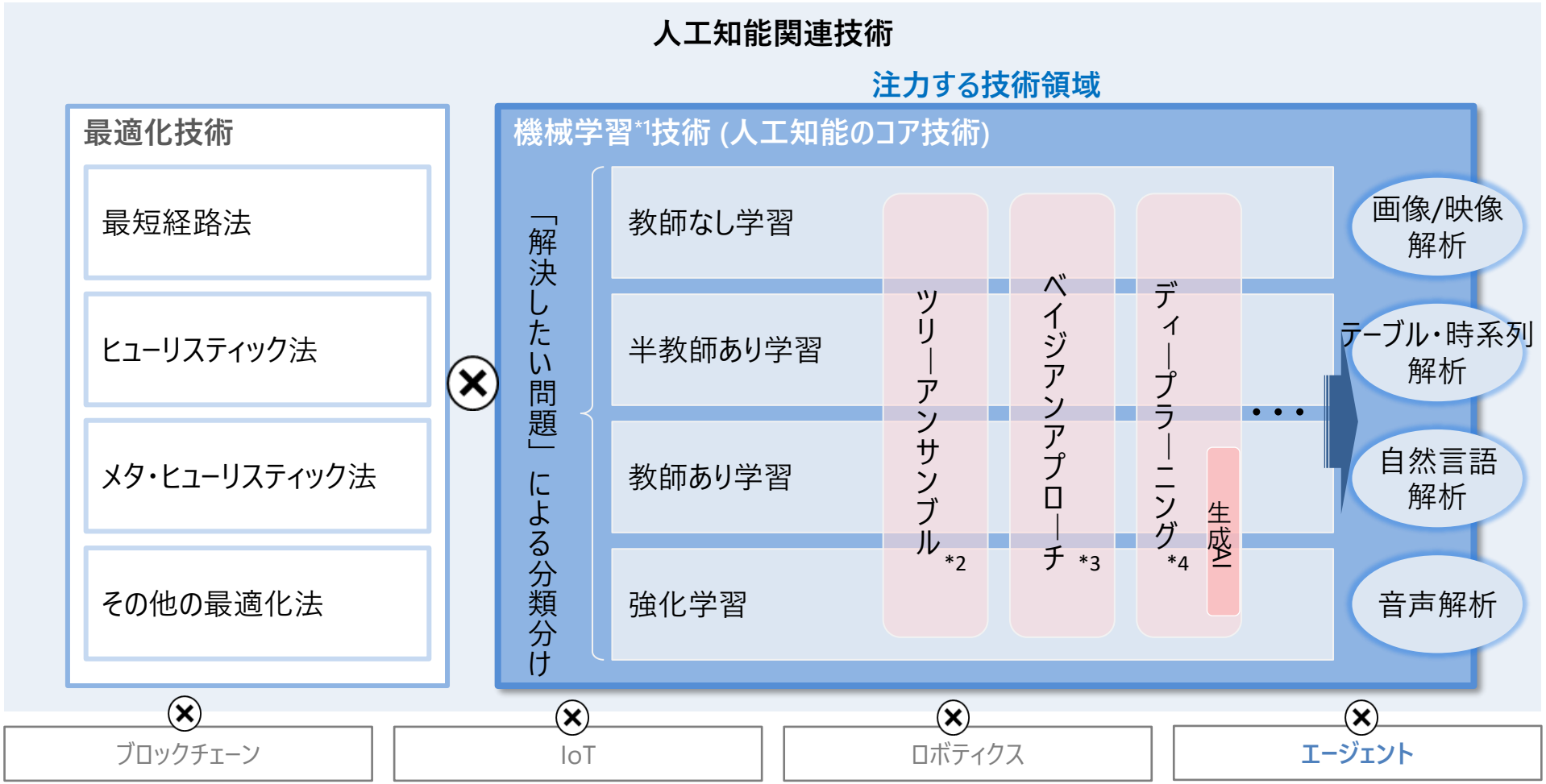
「データから、新たな価値を。」

セカンドサイトアナリティカは、
ワンストップでアナリティクス・AIの課題抽出～開発・導入～活用のサービスを
提供する「アナリティクスを活用したビジネス価値創造企業」です

本社所在地	東京都千代田区神田西福田町3番地　RBM神田ビル6F
資本金	361百万円 (2026年9月末)
事業内容	アナリティクスとテクノロジーを活用したサービスを提供する専門企業
グループ会社	Break's株式会社

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

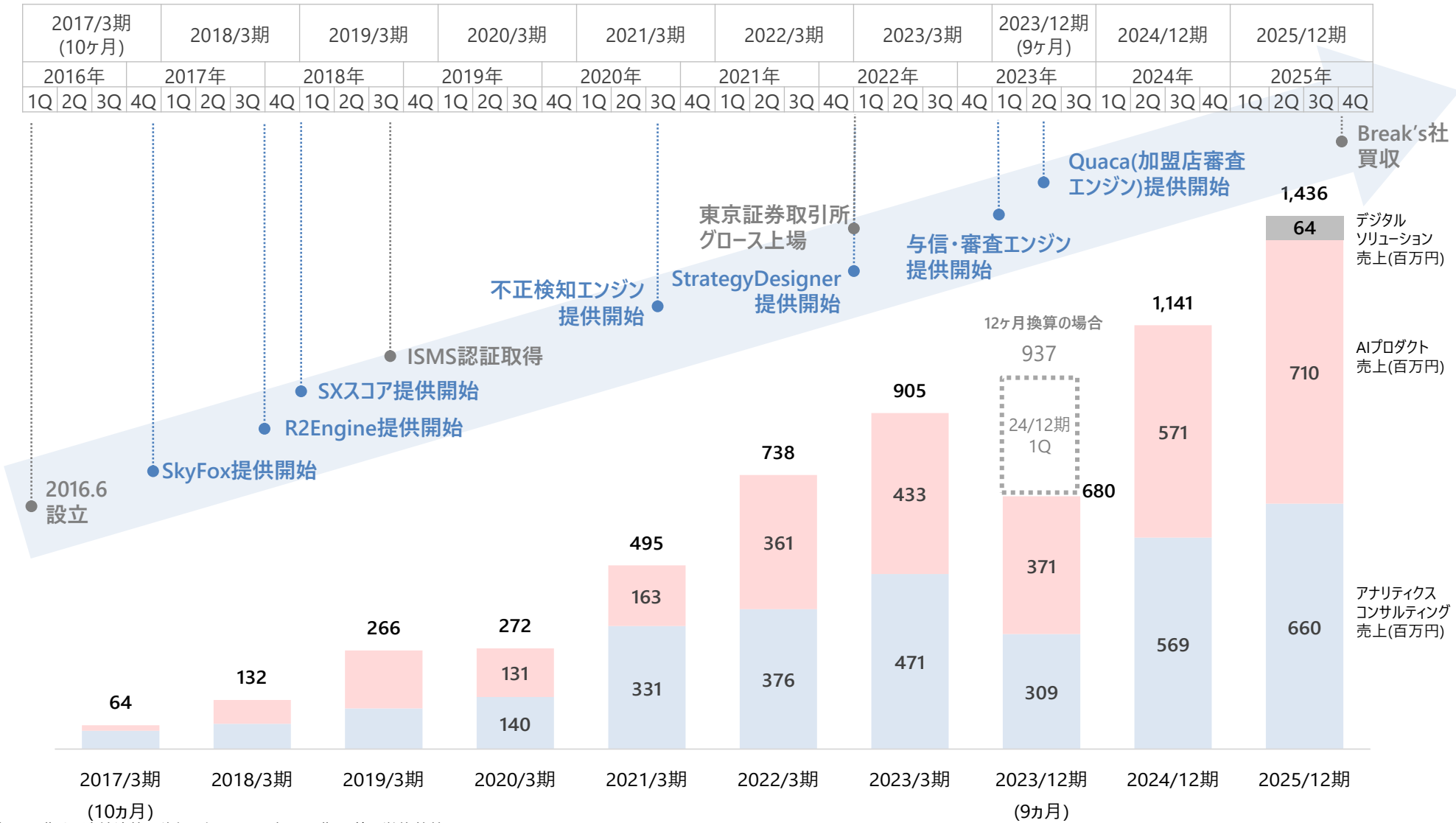
AI技術においては、中核を担う機械学習領域に注力。ディープラーニングを含むコア技術をベースに、各種のデータアナリティクスを実行



*1 機械学習：経験からの学習により法則を見つけ出し、法則性を自動化(再現)するコンピューターアルゴリズム
*2 ツリーアンサンブル：複数の木構造の弱学習器(性能の低い機械学習モデル)を組み合わせて、高性能な機械学習モデルを構築する手法
*3 ベイジアンアプローチ：ある事象に関連する条件についての事前の知識に基づいて、その事象の確率を予測する手法
*4 ディープラーニング：人間の脳が持つ一部の機能を模倣して機械に学習させる手法

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

会社設立は2016年。アナリティクスコンサルティングを提供しつつ、順次AIプロダクトを展開し、2022年には東京証券取引所グロース市場に上場



* 2025年12月期より連結決算に移行のため、2024年12月期以前は単体数値

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

カスタムメイド型データ分析主体のアナリティクスコンサルティングとAIプロダクトの事業構成。課題発見～導入・運用サービスを通じ、ワンストップで業務を支えるアナリティクスサービスを提供

音声・動画データ	画像データ	有償データ	業務データ(DBデータ)	ログデータ(Webログ)	センサデータ(IoTデータ)	オープンデータ	ソーシャルデータ

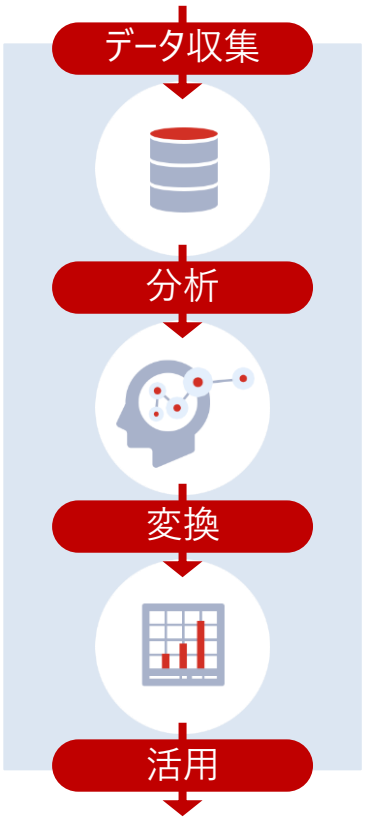
アナリティクス コンサルティング
(課題解決のためのきめ細かなコンサルティング)

データ分析コンサルティング・アドバイザリ

- データ分析から得られる示唆を基にして、ビジネス課題の解決支援・実行支援
- 統計・機械学習モデルを効果的に活用するための業務支援や、レポートを通じた経営判断の質・スピードの向上支援

機械学習モデル構築支援

- 既存データを元に、ビジネス課題を解決する統計・機械学習モデルの構築・改善
- モデル開発のためのデータ収集やクレンジング、データ変換技術のサポート



AIプロダクト
(高度で迅速なAIパッケージ導入とAIプロダクト提供)

カスタムメイド型AIパッケージ提供

- 実務面で必要な運用機能を備えた機械学習モデル実行基盤の導入
- 基幹システムのデータだけでなく、ログや画像等の各種データを蓄積・分析できる基盤の導入

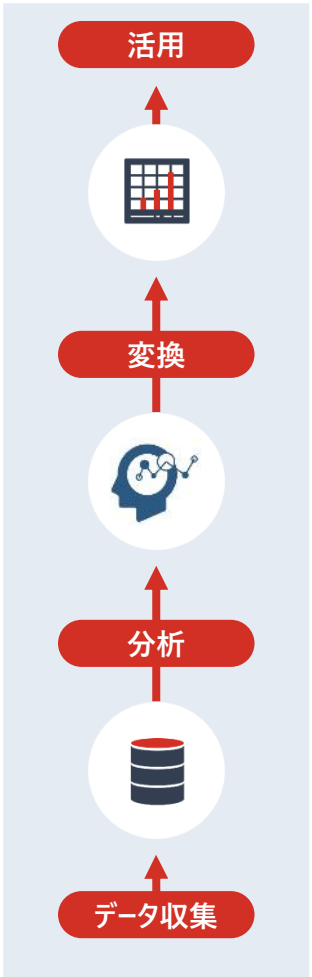
拡販型AIプロダクト提供

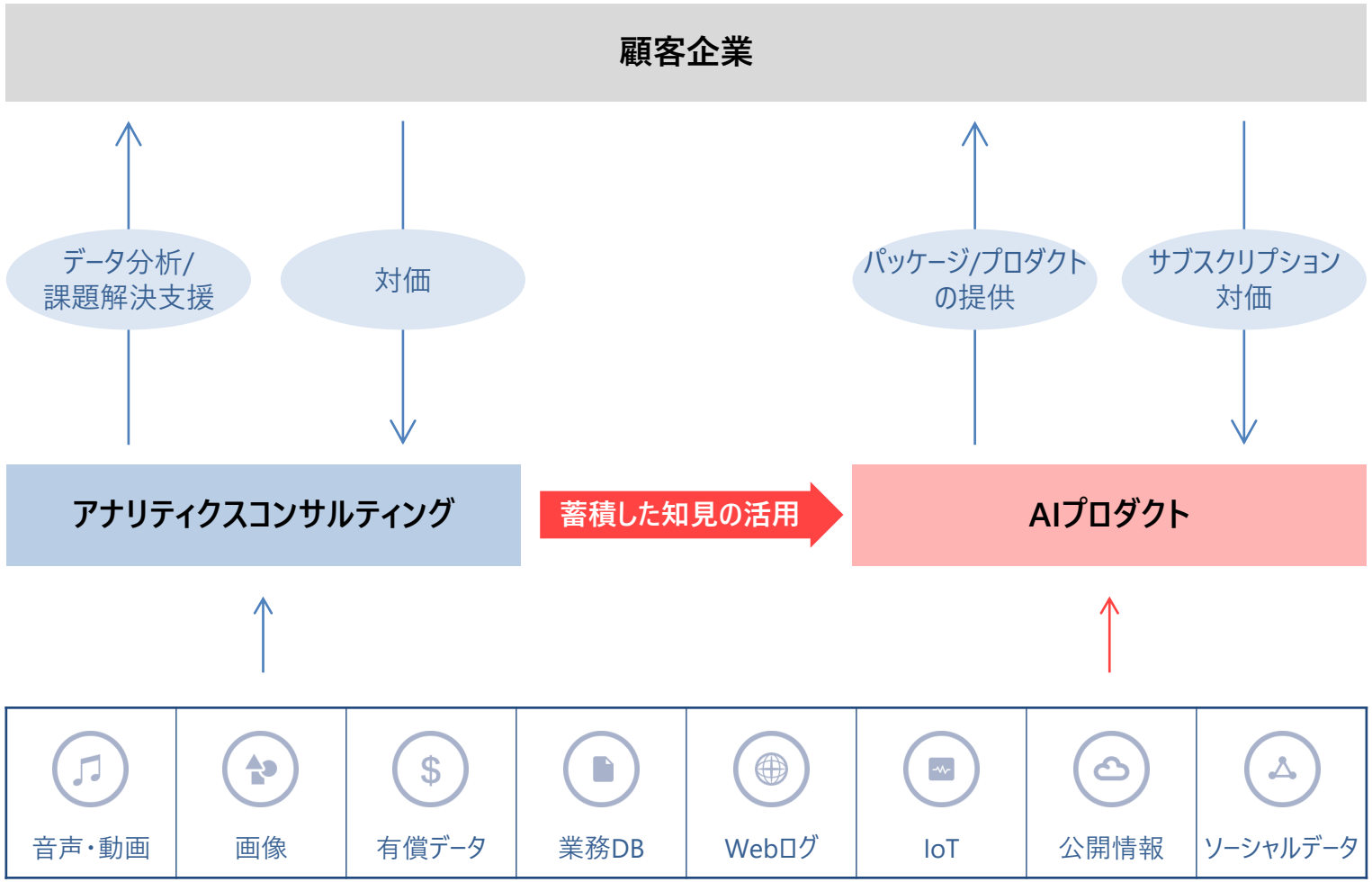
- モデル開発を含むデータ分析のノウハウをサービス化し、SaaS型サービスとして提供
- 協力企業のデータを活用し、モデルを通じてデータの価値を提供

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

アナリティクスコンサルティングで得た知見を活かしてAIプロダクトを開発し、顧客企業に提供

- 機械学習活用のアナリティクスコンサルティングは、顧客企業毎に課題解決支援を提供
- AIプロダクトでは、汎用版の課題解決支援プロダクトをサブスクリプション型で提供

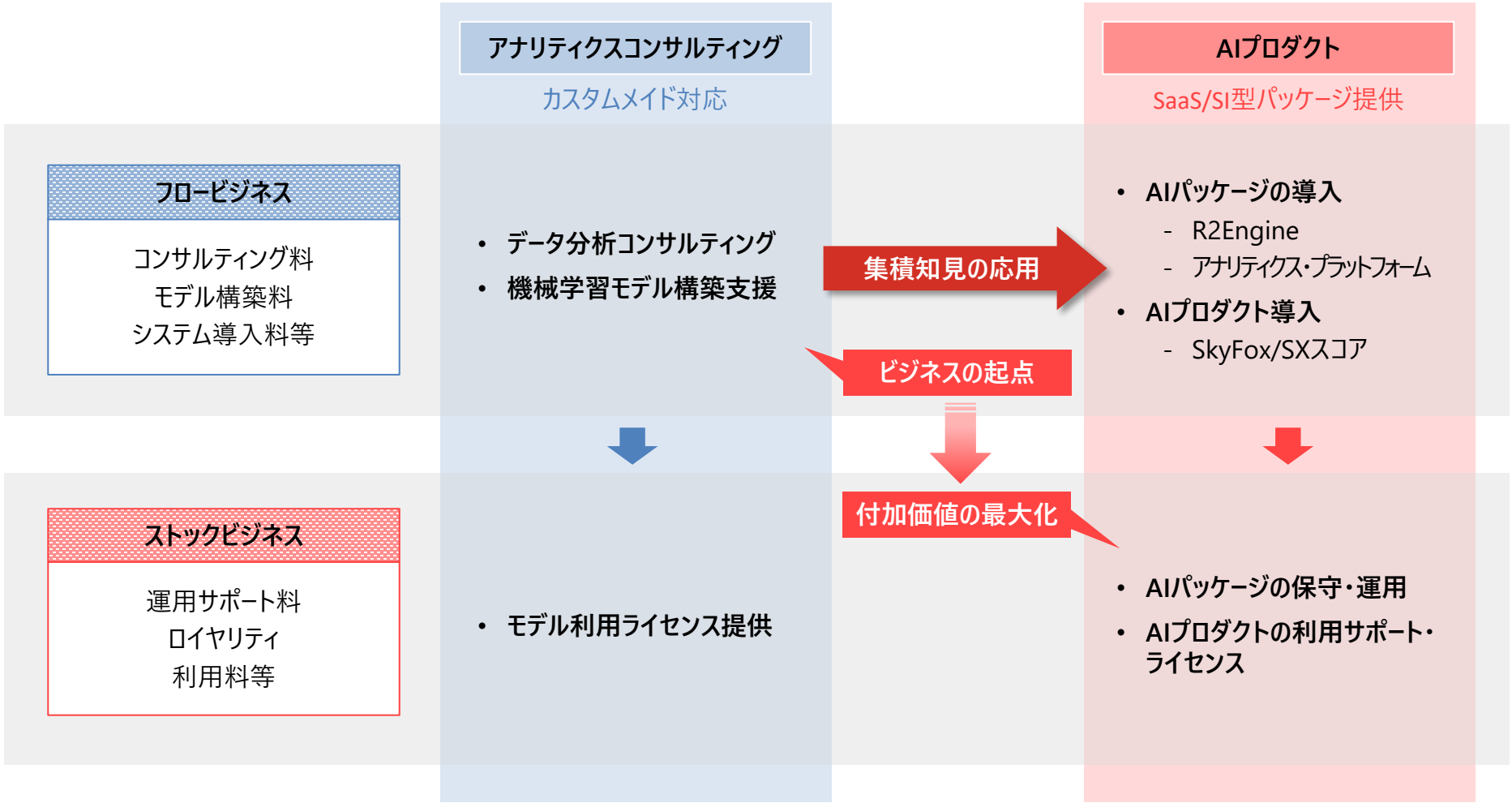




©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

データ分析コンサルティング等のアナリティクスコンサルティングがビジネスの起点

- フロー売上を主軸とした顧客個別対応型事業で知見を集積、AIプロダクトのSaaS/SI型パッケージ製品開発に応用
- 各事業内においても、フロー型ビジネスをストック型ビジネスへとシフトさせる構造を構築



©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

金融業界から決済や流通・小売等の非金融業界まで、データ分析コンサルティングやAIモデル構築支援の実績が蓄積

＜決済＞

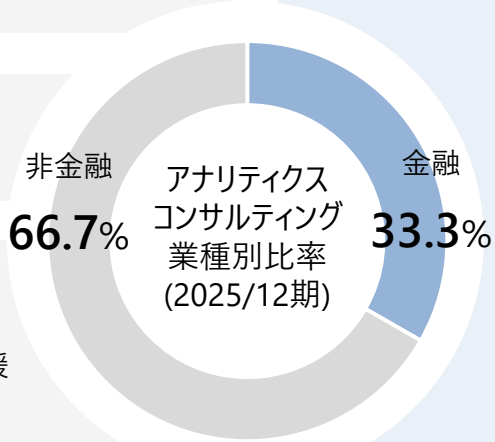
- 携帯キャリア決済の与信枠算定モデルの構築・活用支援
- 不正検知モデル(トランザクション)の構築・活用支援
- データ利活用促進アドバイザリ・コンサルティング
- 決済情報を活用したデータドリブン型事業企画支援
- 決済加盟店審査業務の改善支援

＜官公庁＞

- AI利活用ガイドラインの策定 / AI利活用eラーニングコンテンツの作成

＜流通・小売＞

- AIを用いた電子書籍のラベリング業務の効率化支援
- 中古車の販売店・価格の最適化モデルの構築・活用支援
- 小売店舗の来店者数予測モデルの構築・活用支援
- ダイナミックプライシングモデルの構築・導入支援



＜金融＞

- カードローンの事前与信モデル/人的審査モデルの構築・活用支援
- 個人向け与信モデル/後払い与信モデルの構築支援 (国内・海外)
- 不正検知モデル(トランザクション・顔認証)の構築・活用支援
- 生命保険販売員のコンプラリスク検知AIの導入支援
- オートリース事業における残価・与信・メンテナンス料予測モデルの構築・活用支援
- 個人IDカード偽造検知・マスク顔対応の顔認証AI
- M&Aマッチングモデルの構築・活用支援
- 中小零細企業向け与信モデルの構築・活用支援
- AIを用いた金融商品のターゲティング＆クロスセル
- AIを用いたクレジットカード利用促進支援(マーケティング・オートメーション)
- 申込予測AIを用いたカードローン店舗の出店戦略策定・実行支援
- 生成AI技術を用いた銀行窓口業務の効率化

＜建設・不動産＞

- 5Gを活用した線路障害物検知・列車検査モデルの構築
- AIを用いた建設事業の安全確認・品質管理業務の改善
- 賃貸入居者審査モデルの構築・活用支援
- 不動産価格推定・賃料査定モデルの構築・活用支援

＜その他＞

- 食料品在庫適正化に係るデータ分析コンサルティング
- 大都市病院での視覚情報解析AI活用による医療体制の充実・強化
- 病院食の摂食量算出AI＆献立スケジュール自動生成AI構築支援
- 機械故障の原因推定モデルの構築・活用支援

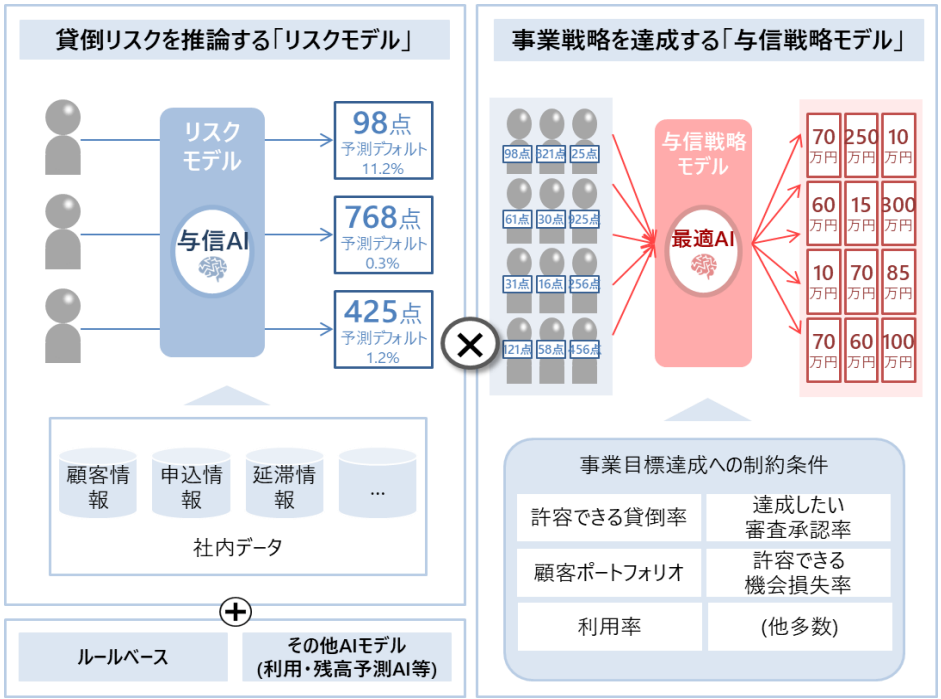
* これまでの実績を一部抜粋

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

アナリティクス・AIは、利益やコストだけでなく、ESGを含む経営全体の最適化を実現する戦略的手段

金融与信戦略×AI

クレカ・ローン・保証・決済等の領域にて、事業戦略に沿った審査・与信判断をAIが実施。コスト減・売上増はもちろんのこと、顧客ポートフォリオのコントロール等も実現

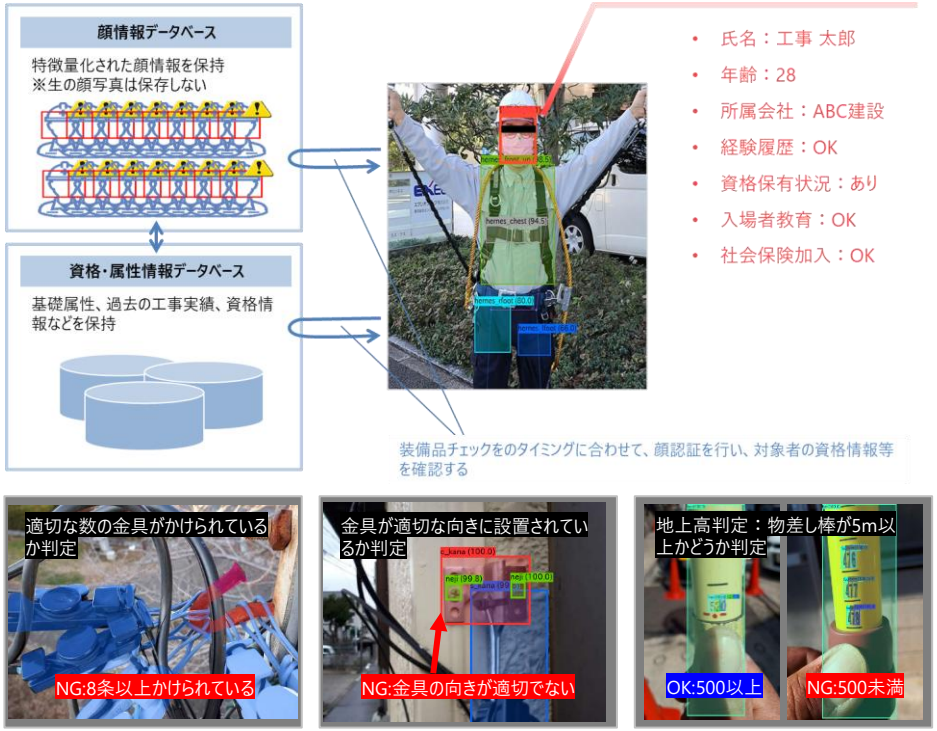


AI導入の効果

- ✓ クレカの途上与信戦略にAIを導入することで年間利益21億円改善
- ✓ 通信キャリア決済の与信にAIを導入することで年間利益5億円改善

建設・プラント現場×AI

作業員がカメラの前に立つだけで、映像からAIが「保持資格」「装備品状態」等を全て自動でチェック。工事開始前の安全チェック、工事完了後の品質チェックもAIが自動で判定



AI導入の効果

- ✓ 現場まかせになっていた作業品質の標準化を実現
- ✓ 安全・品質管理担当者・現場作業員の大幅な工数削減。工事品質の向上

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

個別カスタムが発生しやすい「カスタムメイド型AIパッケージ」からカスタム不要な「拡販型AIプロダクト」までをバランスよく展開

	カスタムメイド型AIパッケージ			拡販型AIプロダクト		
製品ブランド	R2Engine®	StrategyDesigner	アナリティクスプラットフォーム	Object Recognition	SX Score	SkyFox SkyFox HR
製品概要	様々なアルゴリズムに対応可能な実践的運用基盤	事業KPIを最大化するように最適な判断を行うAIモデルを構築するエンジン	全データ一元管理および分析ツール対応プラットフォーム	様々なインターフェースに対応した画像/映像解析エンジン	当社の独自モデルを用いたリスクやニーズのスコアリングサービス	データアナリティクスの自動化ソフト(AutoML製品)
製品特性	与信枠、潜在顧客、顔認証等、組み合わせアンサンブルモデルが可能	R2Engineとの連携利用で、より効果を発揮する。高速求解、高精度予測が可能	R2Engine、SkyFoxとの連携可能	高解像度・高FPS映像のリアルタイム解析が可能	スコア作成のデータ加工およびモデル構築・選定技術で特許取得済	アナリティクス課題の機械学習を自動化したSaaS型製品

大 <---------- カスタマイズ比率 ----------> 小

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

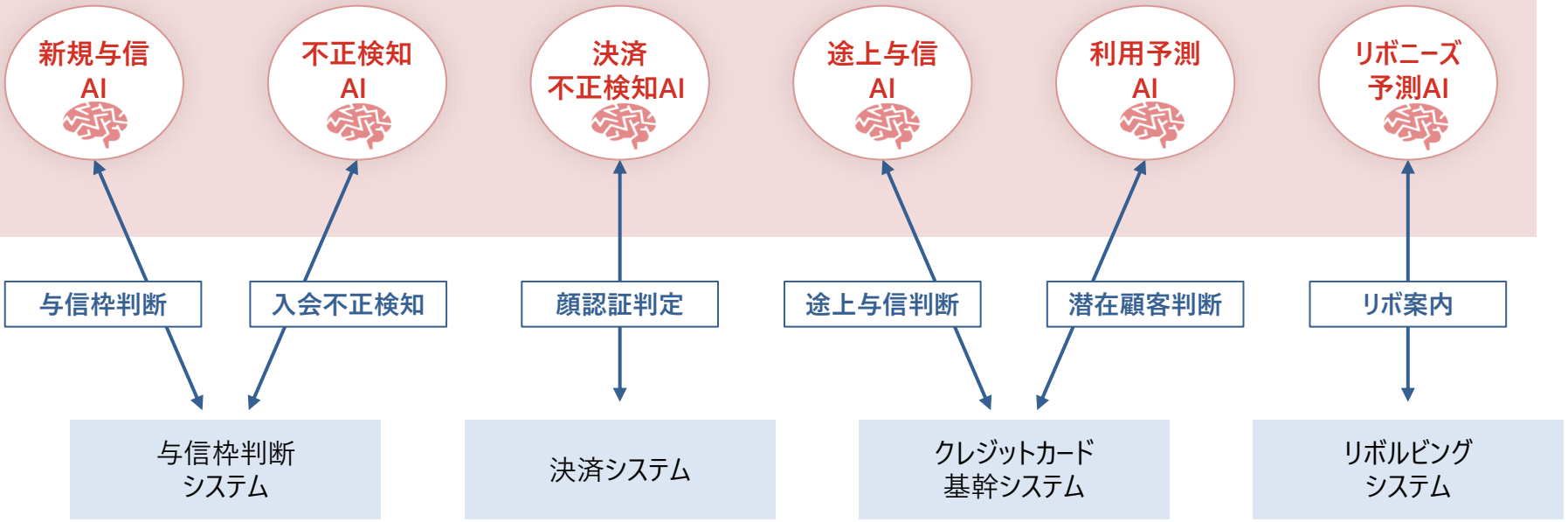
AIプロダクト主軸のR2Engineは、実運用に必要な機能を兼ね備えたAIモデルの総合実行基盤

- 主要顧客は金融機関が多く、与信判断、決済等の不正検知に活用
- 「R2Engine」を基礎としながら、対象ビジネスに特化し、システム要件の高い領域への展開にも着手

R2Engine®

Responsive(柔軟)×Reliable(信頼)

- 様々なアルゴリズムに対応し、モデルの組み合わせにも対応可能
- インターフェース、モデル、ロジックは自由に変更可能
- APIによるオンライン処理、ファイルによるバッチ処理どちらも対応
- GUIベースかつテストや承認フローを備え、安全に運用可能



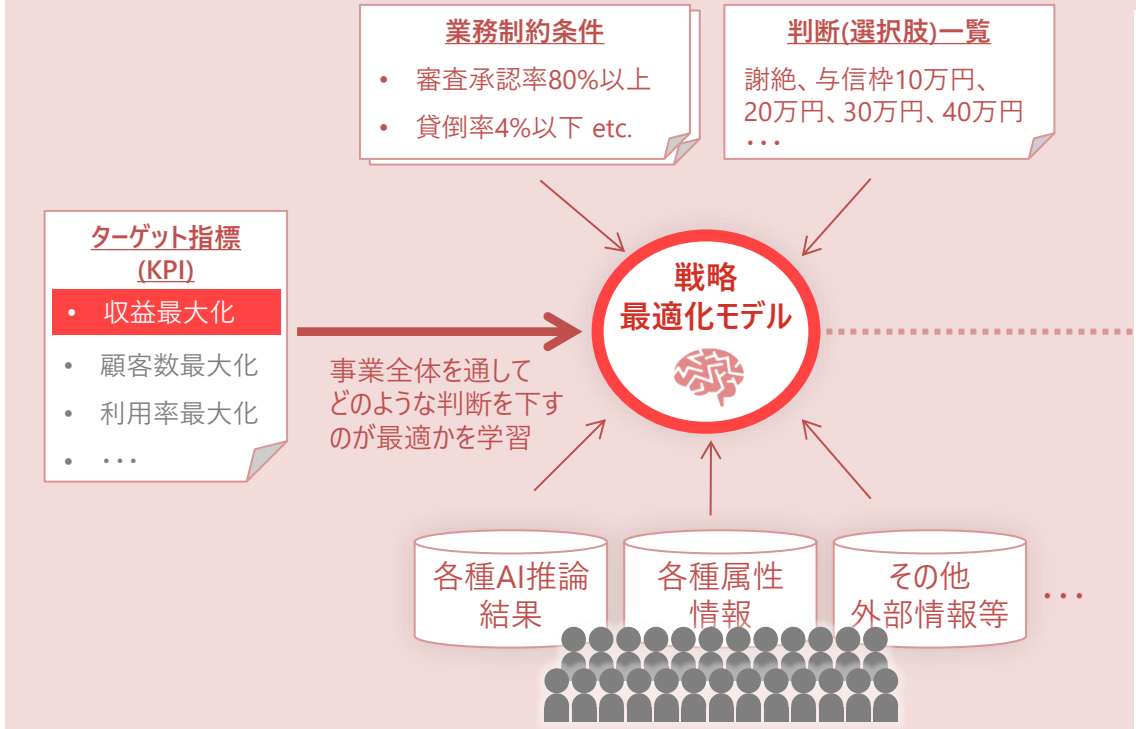
©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

各種AIの推論値・業務上の制約等を加味した上で、事業のKPIを最大化するように最適な判断を行うAIモデル「戦略最適化モデル」を構築するプロダクト

- 金融業界では与信戦略、製造業界では在庫・工場ライン最適化、その他シフト管理最適化等、適用範囲は広い

Strategy Designer

- KPIと業務制約を設定することで、最適な選択を行うAIモデルを構築
- 業務制約条件やデータを内部で加工し、最適化処理をより高速に実行
- 各業務制約条件の制約の強さを可視化
- 構築したAIモデルはR2Engineに搭載可能





- 構築したモデルは機械学習・AIモデルのため、R2Engineに搭載可能
- 他のAIモデルと組み合わせて適切な判断を高速で実施

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

R2EngineとStrategyDesignerをベースに、特定業務に特化した形で開発した"派生プロダクト"を様々な企業に導入

顧客企業

クレジットカード事業者 / 銀行 / 通信キャリア / 決済事業者 / 貸金サービス業者 / ・・・

導入/サービス提供　　導入/サービス提供

派生プロダクト

与信・審査エンジン
powered by R2Engine

与信審査や与信枠設定等をAIで自動化・高度化。当社の独自データや過去データを用いて作成したAIにより、与信審査のリードタイム短縮や与信最適化、債権回収率の向上を図ることが可能

不正検知エンジン
powered by R2Engine

取引履歴や加盟店情報等から作成したAIで、不正利用を高速・高精度でリアルタイムに検知する。過去に例のない取引パターンでも、不正利用を防止することが可能

Quaca
(加盟店審査エンジン)
powered by R2Engine

決済等の加盟店受付審査をAIとルールベースで判定することに加え、自動で受付審査業務を実施。審査の効率化、自動化を行い、加盟店審査の高度化を実現

R2EngineとStrategyDesignerを用いて開発

基礎プロダクト

R2Engine® × Strategy Designer

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

Break's社の子会社化に伴い連結決算へ移行するとともに事業区分を再編。デジタル施策の実装およびシステム開発・技術支援を担う「デジタルソリューション事業」を新設し、3事業体制へ移行

SecondXight analytica [～2025年12月期3Q]

アナリティクスコンサルティング事業

- ✓ 企業の経営・業務課題に対し、データ分析およびAI技術を活用した高度な分析支援・戦略立案・業務設計を行う事業
- ✓ 課題抽出からAIモデル構築、業務実装までを一気通貫で支援し、クライアントの価値向上を図る

AIプロダクト事業

- ✓ 独自の各種AIプロダクトを開発・提供する事業
- ✓ 与信・不正検知・最適化等の領域においては、汎用性と拡張性を備えたAIソリューションを展開し、ストック型収益の拡大を推進
- ✓ AIプロダクト周辺システムの開発等も実施

Break's

For all the services

Break's社事業

SecondXight analytica [2025年12月期4Q～]

アナリティクスコンサルティング事業

- ✓ 企業の経営・業務課題に対し、データ分析およびAI技術を活用した高度な分析支援・戦略立案・業務設計を行う事業
- ✓ 課題抽出からAIモデル構築、業務実装までを一気通貫で支援し、クライアントの価値向上を図る

AIプロダクト事業

- ✓ 独自の各種AIプロダクトを開発・提供する事業
- ✓ 与信・不正検知・最適化等の領域においては、汎用性と拡張性を備えたAIソリューションを展開し、ストック型収益の拡大を推進

デジタルソリューション事業

- ✓ 各種デジタル施策(データ・AI活用を含む)の実装支援、システム開発および技術支援を行う事業
- ✓ アナリティクスコンサルティングおよびAIプロダクトとも連携し、顧客のデジタル化を実行フェーズまで支援することで、社会実装を加速する

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

2026/12期は売上拡大を第一に注力しながら、増収増益トレンドを継続

- 中長期での利益拡大のため、売上拡大を第一に注力し、売上高は過去最高の19億円、前期比+32.3%の大幅増の見通し
- 営業利益は前期比+16.9%の2億円を見込み、増収増益トレンドを継続。営業利益率は収益構造が異なるBreak's社の連結により-1.4ptの低下を見込む

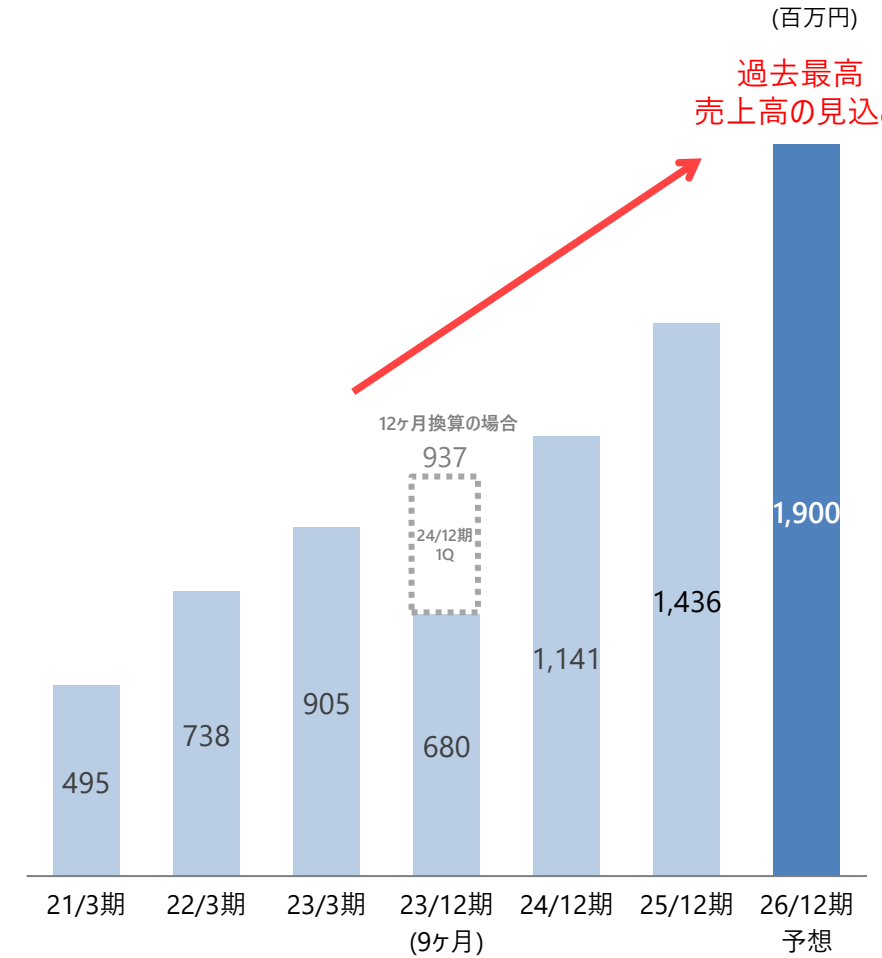
（百万円）	2023/12期 (9ヶ月)	2024/12期	2025/12期	2026/12期	
	実績	実績	実績	業績予想	前期比
売上高	680	1,141	1,436	1,900	+32.3%
営業利益	36	159	171	200	+16.9%
営業利益率	5.4%	14.0%	11.9%	10.5%	-1.4pt
経常利益	34	159	171	200	+16.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	24	116	121	140	+15.0%
従業員数	46	64	90	110	+20

* 2025年12月期より連結決算に移行のため、2024年12月期以前は単体数値

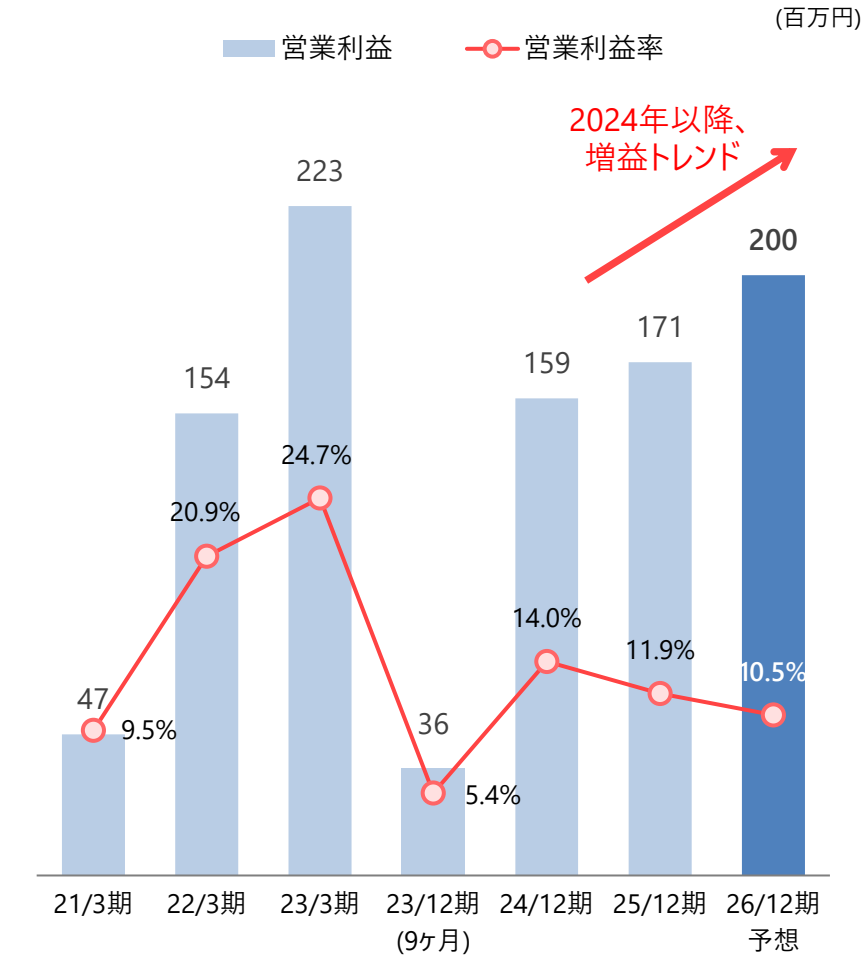
©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

売上高は2026年12月期も過去最高を更新予定、営業利益は増益トレンドを継続の見込み

売上高の推移



営業利益・営業利益率の推移

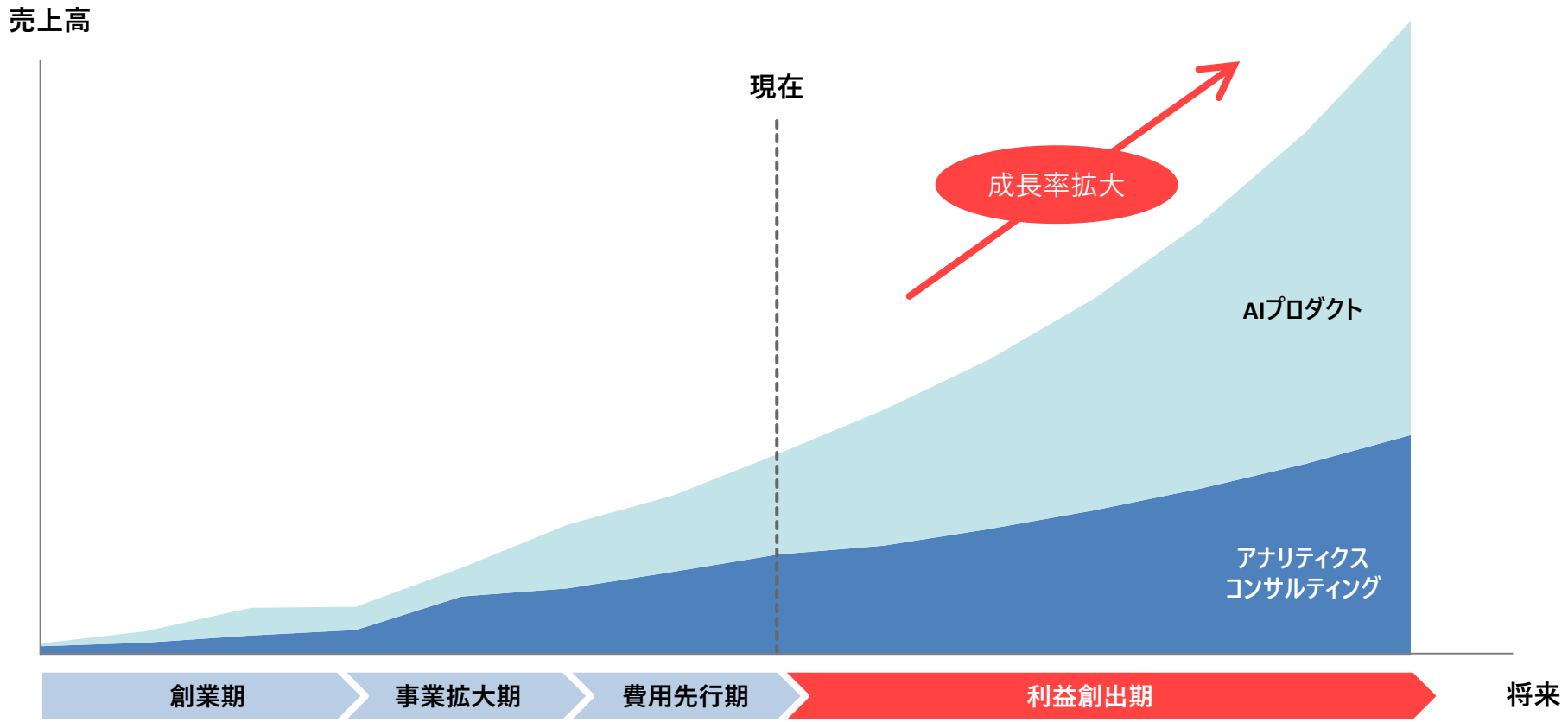


* 2025年12月期より連結決算に移行のため、2024年12月期以前は単体数値

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

収益の安定性が高いAIプロダクト中心の事業構造への転換により成長率を拡大

- フロー売上を中心としたアナリティクスコンサルティング等からストック売上を中心としたAIプロダクトへとシフト
- 新AIプロダクトや既存プロダクトの拡販、共同事業の展開、採用ペース拡大等による成長率拡大を目指す



コンサル実績の蓄積とAIプロダクト開発による全方位での成長
- ✓ アナリティクスコンサルティングによるコンサルとAI構築実績の蓄積
- ✓ AI構築のノウハウを汎用化したAIプロダクトの開発と拡販
- ✓ 協業パートナーとの提携による安定的な顧客基盤の形成

収益の安定性が高いAIプロダクト中心の事業構造への転換
- ✓ 新AIプロダクト開発と既存プロダクト拡販の強化
- ✓ 採用ペース拡大、組織力強化による生産性向上
- ✓ 協業パートナーの拡大、既存パートナーとの提携深化

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.

- 本資料において提供される情報には、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)が含まれております。これらは当社の現時点における予定、見込み又は予想に基づくものであり、様々なリスクや不確実性が内在しております。そのため、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向といった環境の変化等により、実際の結果が大きく異なる可能性があることにご留意ください。
- 本資料に含まれる当社以外に関する情報は公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれらを保証するものではありません。
- 端数の処理について、金額は切り捨て、%は四捨五入で表示しております。

＜お問い合わせ先＞
セカンドサイトアナリティカ株式会社
管理本部　IR担当宛
info-ir@sxi.co.jp

©2026 SecondXight Analytica, Inc. All Rights Reserved.